

おりもとだより

2026年
夏号
vol.58



豊中 織元®

花の色にそめしたもとの惜しければ
衣かうへき今日にもあるかな (詠み人知らず)

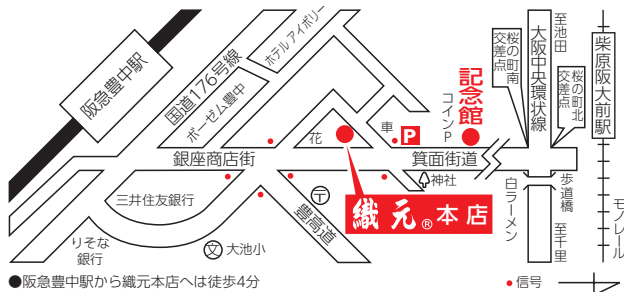
桜の色をうつした衣を 名残惜しく思う心情が詠まれた一首です

新緑がすこしづつ深い色になり 衣替えの頃となりました
薄手のきものへ袖を通すと 身にまとう空気までふっと
軽くなり 初夏の陽ざしとともに心もほどけていくようです

少し早めに長じゅばんを麻にかえてみたり 紗の羽織を
重ねてお召しになられてはいかがでしょう

季節の移ろいを映す一枚をぜひご覧ください

皆さまのお越しを心よりお待ちしております



●阪急豊中駅から織元本店へは徒歩4分

〒560-0021 豊中市本町4-1-8 TEL 06-6849-5298 (代) FAX 06-6852-1021
<http://www.orimoto-t.co.jp>



正倉院樹下
兎文の錦織
袋帯で華やく装い



春単衣に
単衣を着る期間が長くなりました
稲垣検次郎の青紅葉の小紋
洒落た紫の帯

初夏に
明るい黄色の付け下げ
エレガントな扇面文様
ふっくらと軽い袋帯

盛夏に
さらりとした着心地の
トルコブルーの小紋
夏八寸帯で軽やかに

晩夏に
ページューピンクの
優しい紹縮緬の小紋に
撫子の染め帯

秋単衣
華紺の透けない
単衣小紋は10月にも
浅岡明美の帯で都会的に

きものと出逢いと



お客様から

いつも楽しいお話しの中
私の好みや似合う着物や帯をご提案頂き 満足しています
又 着付けの先生の優しいご指導により
外出時に着物の袖を通す事が増え 楽しい着物LIFEが始まりました



夏の特別な日に
秋草花筏が流れるさまが
清らかな雰囲気 糸の訪問着

これからの季節に
透け感を楽しむ紗や
雨の日も安心のちりよけコート
いろいろそろいました



織元 着方教室

受講料 6,000円/4回
ところ 織元記念館
とき 毎週木曜日・土曜日
・10時~12時 ・14時~16時



orimoto.toyonaka



ゆかたまつり

千里阪急 5階 6月3日(水)~6月9日(火)

浴衣セットお買い上げの方 着方レッスン1回無料
是非ご参加くださいませ



お客様から

孫のラベンター色の浴衣は
孫が初めて自分で選び仕立てて頂いたものです
織元さんで5,6枚の浴衣地を体に当てて頂きその中で
「これがいい」と目を輝かせて決めました
娘は日本の花柄と都会的なブルーの色がマッチした
笹仙の浴衣を選びました
お転婆な下の孫は大好きなピンクの浴衣を着て
ちょっぴり照れています
私の着物はシャリ感があり着心地も見た目も涼しい
小千谷の夏紬です
白グレー色であっさりした段模様がアクセントになっています
大好きな雲柄の帯を合わせました
親子三代で着物を着ることが出来て楽しさも三倍となりました